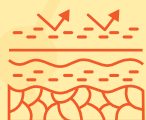


ナニワイバラ 果実抽出エキス

ROSA LAEVIGATA FRUIT EXTRACT



皮膚バリアを強化



抗老化



チロシナーゼ活性抑制



メラニン生成抑制

ナニワイバラについて：

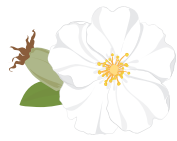
ナニワイバラ (*Rosa laevigata* Michx.) は、台湾に自生する10種のバラのうちのひとつで、台湾全土の中低地の山地に分布し、さまざまなフィトケミカル（リンゴ酸、タンニン、ビタミンCなど）が豊富に含まれています。文献にも確認されているように、ナニワイバラの果実には優れた生物活性があります。当社の抽出技術はナニワイバラ果実の成分を効果的に抽出しており、スキンケア製品に使用される成分には抗酸化作用、抗炎症作用、チロシナーゼ阻害作用があることが研究データで証明されています。

販売名：ナニワイバラ果実抽出エキス
表示名称：ナニワイバラ果実エキス
INCI名：Rosa Laevigata Fruit Extract

外観：薄茶～茶色
保存方法：室温・遮光
推奨配合量：1%～4%
規格：1kg

販売名	表示名称
ナニワイバラ果実抽出エキス	水、プロパンジオール、ナニワイバラ果実エキス、ヒドロキシアセトフェノン、カプリルヒドロキサム酸、エチルヘキシルグリセリン

お問合せ先
U STYLE 株式会社 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-15-7 いちご大手町ノースビル3F
info@ustyle-japan.com TEL:03-5244-5466 FAX:03-5244-5465

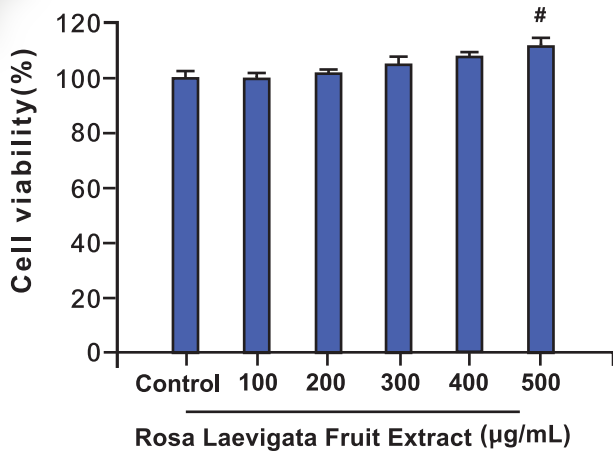


安全性評価

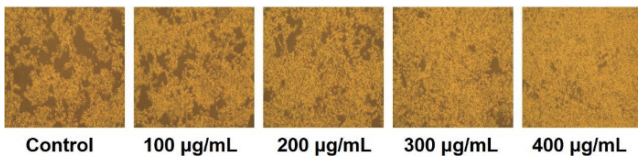
- ・細胞毒性なし・変異原性なし・刺激性なし・光毒性なし
- ・有害な成分やアレルギー成分は含まれていません
- ・アトピー性皮膚炎に悩む大人や子供にも適しています

細胞の増殖を促進

Enhance cell proliferation



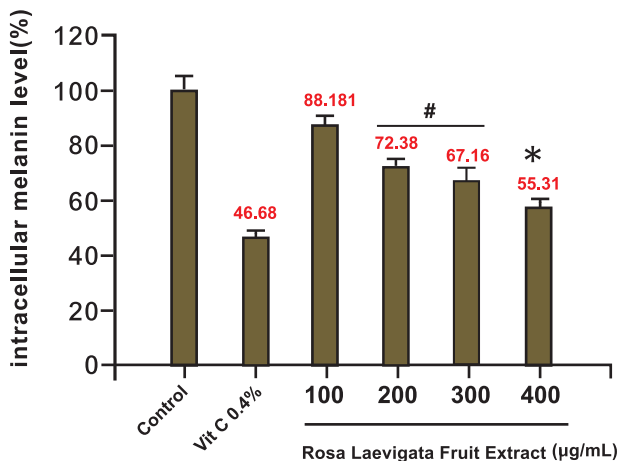
Rosa Laevigata Fruit Extract (µg/mL)



ナニワイバラ果実エキスと表皮細胞 (HaCat) との反応を24時間MTTおよび顕微鏡で観察した結果、200~500 µg/mLの濃度で細胞増殖を促進する効果がありました。

細胞内メラニン生成抑制試験

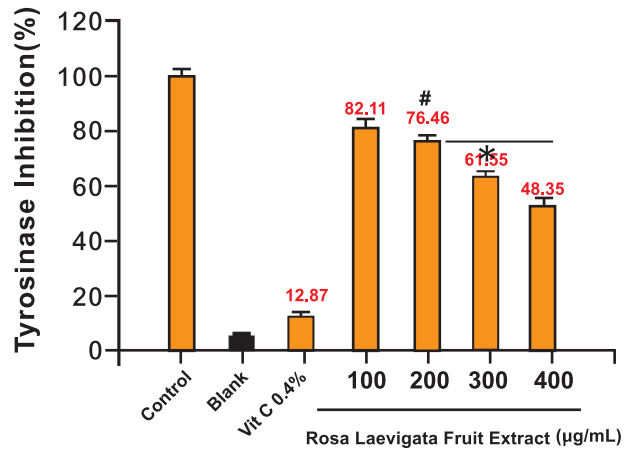
Inhibits intracellular production of melanin



ナニワイバラ果実エキスをモデルのメラノサイトと反応させた後、細胞のメラニン生成を観察しました。結果は、ナニワイバラ果実エキスがメラニンの合成を効果的に減少させることができ、統計結果が有意な抑制効果を有することを示しています。

チロシナーゼ阻害試験

Tyrosinase Inhibition Test

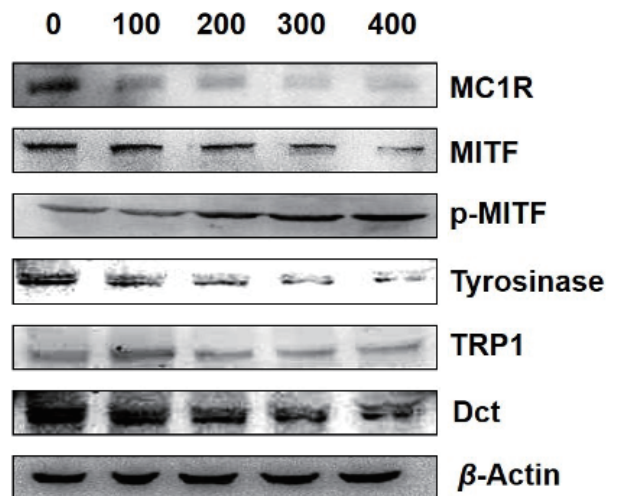


ナニワイバラ果実エキスにチロシナーゼと反応させ、その活性が阻害されるかどうかを観察し、チロシナーゼが阻害されると吸光度が低下し、美白効果の強さを示します。その結果、ナニワイバラ果実エキスは、300~400ug/mLの濃度でp<005、有効性値20%となり、有効であると判断されました。

細胞内メラニン合成タンパク質を阻害

Inhibits intracellular melanin synthesis protein

Rosa Laevigata Fruit Extract (µg/mL)



チロシナーゼ、TRP1、DCT はメラニン合成の重要なタンパク質 (酵素) です。MC1R はメラニン合成シグナルの開始を担う細胞膜受容体です。MITF は制御ハブです。MITF がリン酸化されると、メラニン合成が阻害されます。結果は、ナニワイバラ果実エキスがメラニン合成のタンパク質を効果的に阻害し、リン酸化MITFの発現を増加させ、それによって美白効果を達成できることを示しています。